

電気、燃料電池車 個人向けレンタル

来月1日から

ISレンタリース(名古屋市)は、電気自動車(E

V)と燃料電池車(FCV)の個人向けレンタルを十月一日に始める。貸し出す車はテスラのEV「モデルX」「モデルS」各一台とトヨタ自動車のFCV「ミライ」二台の計四台。同社によるとレンタカーにEVとFCVをセットで導入するのは全国初。レジャー用のほか、EVやFCVの購入を考える人が日常生活の中で試乗できるよう、平日の五日間連続で貸すサービスも設ける。

三時間までの料金はテスラが三万二千四百円、ミライが一万二千九百六十円。日本での運転免許保有歴が十年以上の人が対象で、名古屋市中区新栄一の本社で借りられる。渡辺貴之専務は「EVやFCVの走り心地を実物で確かめ、特別な時間を楽しんでほしい」と話す。

同社は自動車販売店向け代車の貸出業として二〇〇六年に創業し、レクサスなどの高級車を約五十台所有する。個人向けのレンタカーを手掛けるのは今回が初めて。